

十六銀行本店ビルにて、岐阜県産 CO₂フリー電気の活用を開始 ～中部電力ミライズが販売開始する「ぎふ清流 Green でんき」の導入～

株式会社十六銀行（取締役頭取：石黒 明秀、以下「十六銀行」、親会社：株式会社十六フィナンシャルグループ）は、2021年11月1日より、中部電力ミライズ株式会社（代表取締役：大谷 真哉、以下「中部電力ミライズ」）から、岐阜県産の CO₂フリー電気「ぎふ清流 Green でんき」を調達し、十六銀行本店ビルで活用します。

「ぎふ清流 Green でんき」は、中部電力ミライズが、11月1日より、岐阜県内を中心とした法人のお客さま向けに、同県内に立地する水力発電所の再生可能エネルギー由来の環境価値を活用した県産の CO₂排出量ゼロの電気として販売開始するものです。岐阜県と中部電力ミライズは、本日、「岐阜県産 CO₂フリー電気による県内企業の脱炭素化に関する協定」を締結しました。本協定は、県産 CO₂フリー電気を有効活用することにより、県内企業の脱炭素化を支援することに加え、それに伴う企業価値の向上を図ることを目指すもので、「ぎふ清流 Green でんき」の販売は、岐阜県との協定内容を具体的に進めていく第一歩となります。

地球にやさしく、未来をあかるく。



十六銀行は、「ぎふ清流 Green でんき」の導入企業第1号として、年間約 754t*の CO₂排出量削減につなげるとともに、「十六フィナンシャルグループ SDGs 宣言」の重点課題として掲げる「環境保全と気候変動対策」への取り組みを積極的に進めてまいります。

中部電力ミライズは、エネルギー利用の効率化を図る「省エネ」、屋根や駐車場スペース等を活用してお客さま自ら発電を行う「創エネ」、そして本取り組みのような再生可能エネルギー由来の電気をお届けする「エネルギーの Green 化」といった新たな取り組みにチャレンジしながら、お客さまの脱炭素化を総合支援するとともに、岐阜県産再生可能エネルギー活用によるお客さまの企業価値の向上に努めてまいります。

* 2020年度の使用実績値にもとづきます。

別紙：岐阜県産 CO₂フリー電気「ぎふ清流 Green でんき」のサービス開始について

以上

<お問い合わせ先>

(株)十六銀行 経営企画部 広報・IR室 林 058-266-2511

中部電力ミライズ(株) 業務管理・支援本部 総務グループ 宮崎・井上 052-740-6854

岐阜県 商工労働部 新産業・エネルギー振興課 エネルギー係 子林・奥田 058-272-8835



JUROKU Financial Group

十六銀行

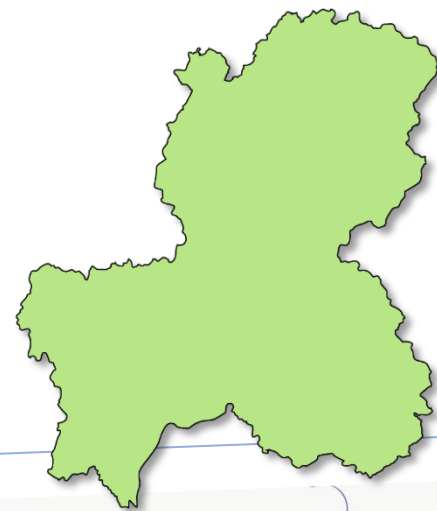


中部電力ミライズ



GIFU

岐阜県産CO2フリー電気 「ぎふ清流Greenでんき」 のサービス開始について



2021年10月22日



地球にやさしく、未来をあかるく。

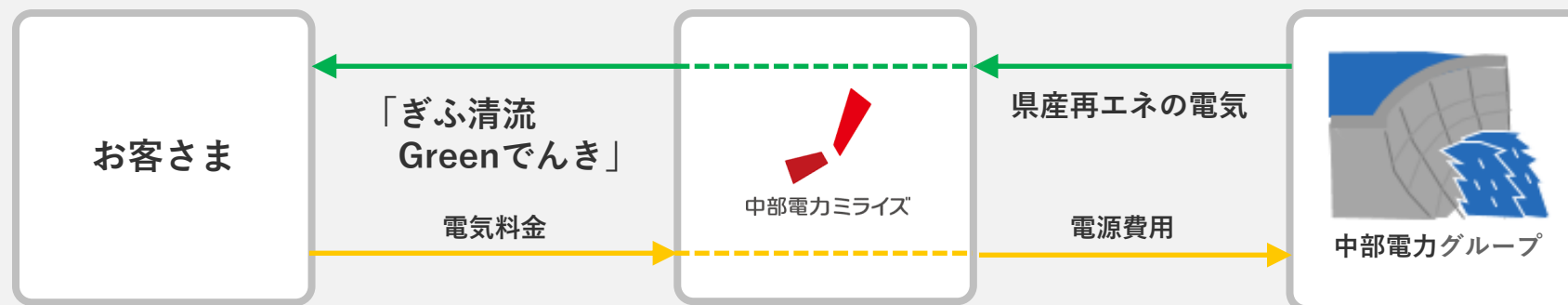
ぎふ清流 
Greenでんき

岐阜県で生まれた
CO2フリー電気を
使っています。

清流の国ぎふに立地する長良川・揖斐川・飛騨川等の豊かな水資源から生まれた、地球にやさしい電気を使っています。

岐阜県内の水力発電所で作られる電気に由来する環境価値や地産価値を活用し、中部電力ミライズが、岐阜県産のCO2フリー電気として、岐阜県内を中心とした法人のお客さまに供給いたします。

「ぎふ清流Greenでんき」の販売について



経済活動で発生する電力の
CO2排出量をゼロへ

RE100をはじめとしたお客さまの脱炭素に向けた取り組みにも、活用いただけます。

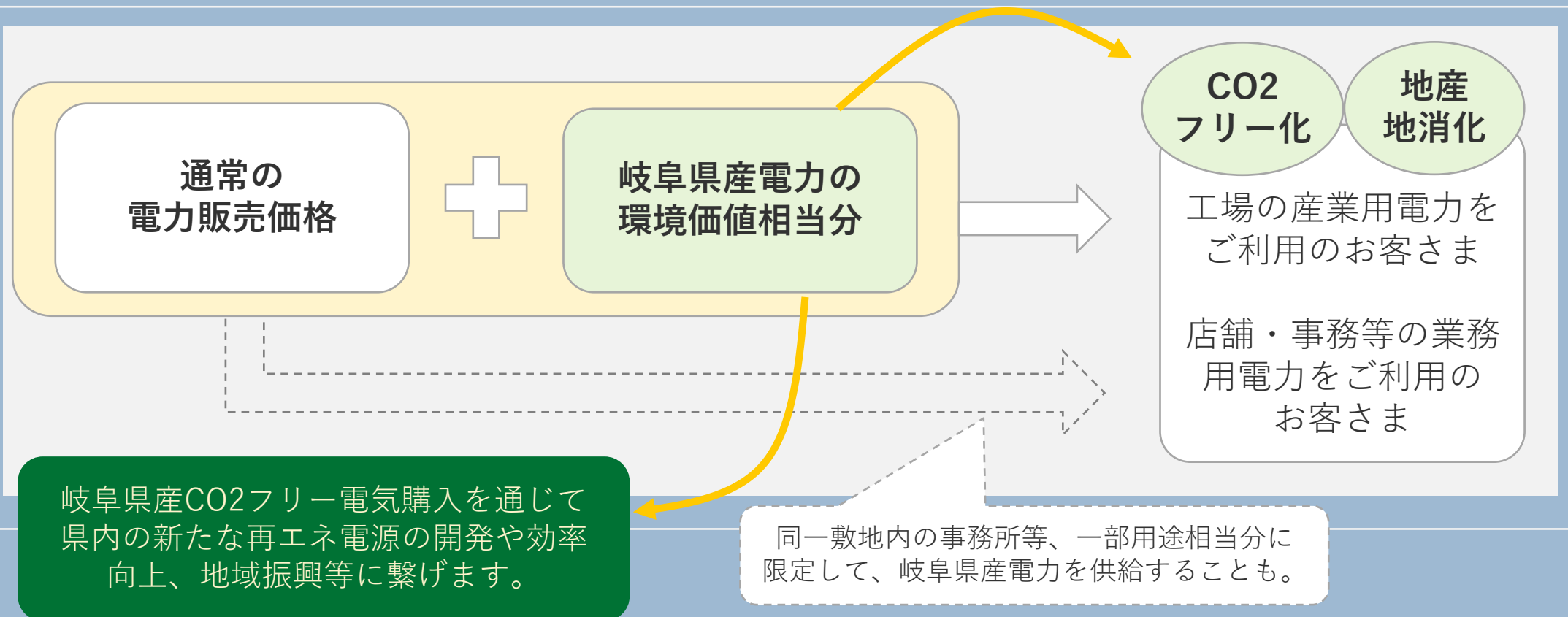
電力の地産地消化を通じた
地域内経済循環へ

収益を活用した、
地域の再エネ開発や
運営などを通じて
再エネ拡大へ

電気料金を通じて、岐阜県内の再エネ電源の維持・拡大を支援します。

「ぎふ清流Greenでんき」の供給について

- 通常の電気料金とあわせて、環境価値等に相当する対価をお支払いいただくことで、お客さまは岐阜県産のCO2フリー電気をご利用いただけます。
- ご購入いただいたお客さまは、岐阜県産電力のご利用をPRできるとともに、「地球温暖化対策の推進に関する法律」の「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」に基づきCO2フリー電気をご購入いただいた量に応じて、CO2排出係数をゼロとしてCO2排出量を算定いただけます。





「ぎふ清流Greenでんき」のPRツールについて

- ご購入いただいたお客さまには、「ご契約時」と「実績確定時」に証明書を発行し、事業所での掲示や、HPへの掲載にご活用いただけます。
- 海外へのPRにもご活用いただけるよう、英語版の証明書も発行いたします。
- ご購入いただいたお客さまには、自社ホームページ・名刺・広報誌などで、専用のロゴマークをご利用いただけます。
- ロゴマークは商品への貼付け等、販促用としてもご利用可能※です。



※ ロゴマークの利用にあたっては、諸条件を定めた利用規約・ガイドラインに準拠したご利用をお願いいたします。

「ぎふ清流Greenでんき」の主な電源のご紹介



岐阜県内で育まれた豊かな水資源を活用し、県内47箇所の水力発電所からお客様の脱炭素活動を支援いたします。



馬瀬川第二発電所



東上田発電所



下原発電所



久瀬発電所



十六銀行が本店ビルで利用する電気を「ぎふ清流Greenでんき」へ



十六フィナンシャルグループ

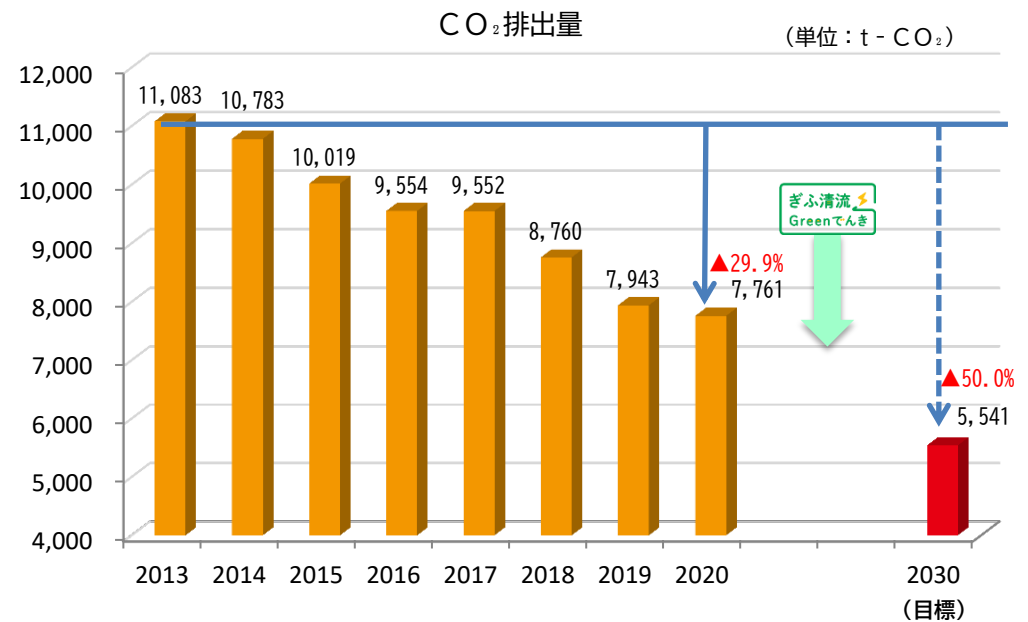
十六フィナンシャルグループは、経営理念である「お客さま・地域の成長と豊かさの実現」を目指し、ともに地域の未来を創造し、ともに持続的な成長を遂げる総合金融グループとして、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

十六銀行のCO₂排出量削減に向けた取組み

十六銀行は2030年度のCO₂排出量を2013年度比50%削減することを目標としています。2020年度のCO₂排出量は、2013年度比29.9%削減となりました。

十六銀行本店ビルで利用する電気を、「ぎふ清流Greenでんき」にすることにより、年間約754tのCO₂排出量の削減効果が見込まれます。

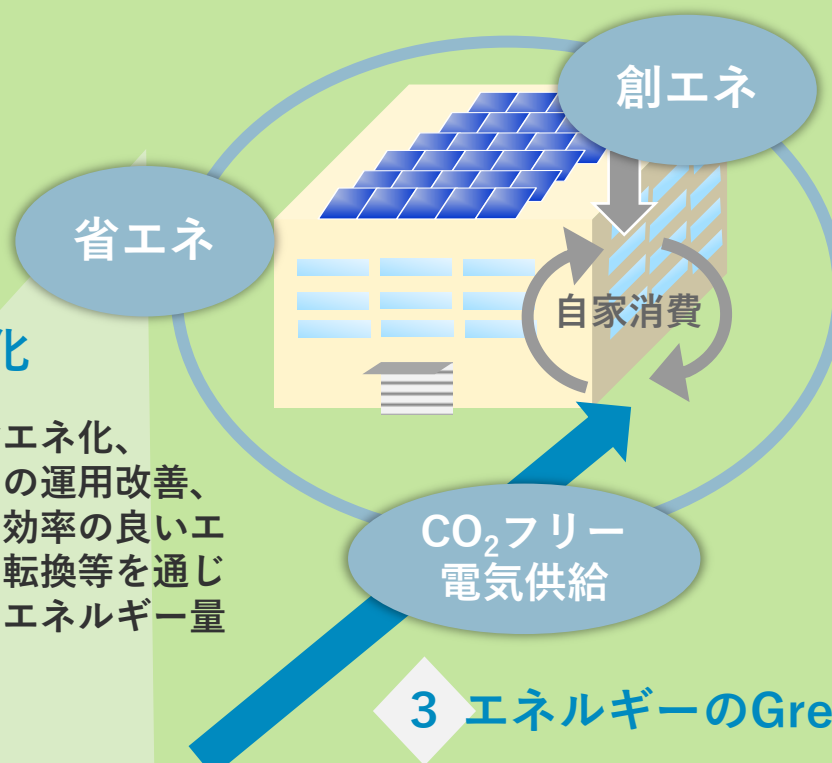
今後も地域の再生可能エネルギー事業の支援や地産地消エネルギーの活用積極的に取り組み、2050年までにカーボンニュートラルの実現を目指してまいります。



2050年カーボンニュートラル実現に向けて

(中部電力ミライズ)

～～コンシューマサイドと取り組むエネルギー脱炭素化～～



1 省エネ化

設備機器の省エネ化、省エネ運転等の運用改善、電化等を含む効率の良いエネルギーへの転換等を通じて、使用するエネルギー量を削減へ



2 創エネ化

屋根等の自社遊休地等を活用した太陽光発電等の設置による、自家消費化&使用エネルギーのGreen化へ

3 エネルギーのGreen化

1・2で不足するエネルギーを、水力、太陽光、風力等の既存再エネ電源に由来するCO2フリー電気に切り替え、使用エネルギーのGreen化へ

中部電力ミライズは、お客さまの脱炭素化をお客さまとともに促進いたします。

中部電力グループでは、長年培った省エネソリューションサービスや、お客さま構内における太陽光発電の自家消費サービス、CO2フリー電気の供給等を通じて、お客さまの脱炭素化に向けた取組を総合的に支援いたします。

+αの取り組みへ

地産電源化へ
再エネ発電の増へ